



JPI催しのご案内

2015
12

公益社団法人日本包装技術協会

【研究会の参加申し込み方法について】

来年一月より、JPI ホームページ WEB サイトよりお申し込み頂けるようになります。

開催要領

会場	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時	平成27年12月17日(木) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第211回生活者包装研究会

13:15~15:00

【テーマ】高齢者・障害者感覚特性データベースについて

高齢者や障害者に優しい包装をデザインするためには、まず人間の特性を知ることが重要である。きつく締められた瓶や缶のふたなどは力の弱い高齢者には開けられない。回挫力・握力等と開封性の定量的な関係を知ることが必要となる。また、小さな文字で印刷された表示ラベルも高齢者には読むのが難しい。ここでも、文字サイズと可読性に関するデータが必要となる。さらに、視覚障害者には触覚図形等の情報が有効であるが、どのくらいの大きさの触覚図形が指先で判読可能かを知らなければならぬ。こうしたデザインを適切かつ効率良く行うには高齢者や障害者の身体特性に関するデータベースが必要となる。産業技術総合研究所では10数年前から、高齢者や障害者のためのデザイン（アクセシブルデザイン）の基盤技術として、加齢や障害のデータベース作成に取り組んできた。また、それらのデータの普及としてJISやISOの標準化にも取り組むとともに、インターネットによる公開も行うようになった。本講演では、これらのデータベースの概要を紹介するとともに、データの活用方法、JISやISOによる普及の現状、今後の展開、などについても言及する。

【講師】 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人間情報研究部門 名誉リサーチャー	佐川 賢 氏
【コーディネーター】 味の素(株) グループ調達センター 包材グループ 専任課長 包装専士	田屋 昌亮 氏
ライオン(株) 包装・容器技術研究所 副主任研究員 包装管理士	山本 康人 氏

第2部 第207回包装ラインシステム化研究会

15:15~17:00

【テーマ】医薬品無菌製剤製造・包装設備全般のご紹介

BOSCH製 無菌製剤製造機器全般のご紹介。
弊社の最新技術を含む、注射製剤製造工程（洗浄・滅菌乾燥・充填・検査・包装）の概略を説明します。

【講師】 ボッシュパッケージングテクノロジー株式会社 国内医薬営業本部 医薬営業部	杉本 岳史 氏
ボッシュパッケージングテクノロジー株式会社 国内医薬営業本部 医薬営業部	石田 平武 氏
【コーディネーター】 CKD(株) 顧問	飯島 剛 氏
(株)東京自動機械製作所 システム設計部 部長	中村 文雄 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

12月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

【見学先】羽田クロノゲート

【日 時】27年12月10日(木)14:00~15:30

【定 員】30名 *定員超過の場合は1社/1名とさせていただきます

【集合同所】羽田クロノゲート 受付棟

*詳細は参加証発送時にご案内致します

【参加費】JPI会員の方 無料

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。

★お申し込み方法は紙面に第287回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。

★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。

★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

第11回緩衝包装設計コース

～初級から中堅クラスまでの包装設計者に対応～

【開催要領】

日 時：平成28年1月22日(金) 10:00~16:30

参加費：1名につき 会員24,300円・一般35,100円(消費税・テキスト代・副読本代含む)

会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

定 員：40名(定員になり次第締切となります)

講 師：(株)日立システムズ 保守事業推進本部

ロジスティクスセンタ サービスマネジメントグループ 包装専士

高橋 二郎 氏

【スケジュール(予定)】

時 間	内 容
10:00~12:30	1. 輸送包装と緩衝包装(輸送包装における、製品保護についての緩衝包装の必要性) 2. 衝撃と振動の平易な力学(落下衝撃と輸送振動のマス・バネ系モデル化による作用力等について) 3. 緩衝包装設計の手順(緩衝設計ステップ5法則の流通環境、製品易損性材料設計、試験について) 4. 緩衝包装設計基本技法(緩衝材の性能を示した特性曲線図から緩衝材の厚さと面積を求める方法)
13:30~16:30	5. 緩衝包装設計の応用技法と総合演習(諸条件を元に緩衝・容器・積載を含めたトータル設計を行う) 6. 製品における緩衝包装設計(発泡プラスチック系、段ボール、パルプモルト、フィルム等の緩衝材別の設計) 7. 緩衝包装設計の実例(実際の緩衝包装設計のCAD図面・写真・落下試験データ等の解説を行う)

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

第41回段ボール包装設計コース

～初心者を対象に段ボールの特性・包装設計を学ぶ～

【開催要領】

日 時：平成28年2月18日(木)~19日(金) 10:00~17:30

参加費：1名につき 会員：41,040円 / 一般：52,920円(消費税・テキスト代含む)

会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

定 員：50名(定員になり次第締切となります)

講 師：(株)レンゴー 包装技術部 東京包装技術第1課 部長代理 包装専士

石川 淳生 氏

王子コンテナ(株) 営業本部 CS推進部 担当部長 包装専士

中村 圭太 氏

【スケジュール(予定)】

時 間	内 容
2月18日(木) 座 学	【段ボールの基礎】包装産業の規模・段ボールの特性・製造と設備・強度特性 他 【包装設計に必要な知識】段ボール箱の設計手順、寸法設計、圧縮強さ、材質選定、緩衝設計 他
2月19日(金) 実 習	【ケーススタディ実習】事例別グループに分かれ、段ボール箱を試作・発表資料を作成 【ケーススタディ発表】グループごとに試作品を発表・講評及びディスカッション 他

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。

2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>